

2013年(平成25年)

4月6日(土)

発行所 琉球新報社

郵便番号 〒900-8525

那覇市天久905番地

©琉球新報社2013年

速報

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

北山が初優勝

第60回春季
高校野球

真和志に2-1



第60回県高校野球春季大会(県高校野球連盟主催、琉球新報社共催)最終日は6日、宜野湾市立野球場で決勝戦を行い、北山が真和志に2-1で勝利、初優勝を飾った。北山は宮崎県で開催される第132回九州大会(20~25日)に県代表として派遣される。

北山はエース・平良拳太郎が先発。強打の真和志打線を相手に初回を三者凡退で切り抜け、その後も毎回のように三振を奪う力投を見せた。真和志の先発・譜久村誠悟も初回を3人で切り抜け、その後は打たせて取る投球で凡打の山を築いた。

試合が動いたのは三回裏。北山の9番・平良が右前打で出塁。犠打で2死一塁とし、2番・仲地航の中前打で1点を先制した。しかし六回表、真和志は暴投で出した走者を犠打で二塁に送り、2番・呉屋止之助の左越え打で同点とした。

北山は八回裏、代打の荷川取陽平が右前打などで2死三塁とし、2番・仲地の内野安打で決勝点を挙げた。最後は平良が真和志打線を三者凡退にし、勝利を手にした。

真和志 0000001000021
北山 0010000001X21

(真) 譜久村・佐賣
(北) 平良・仲里正

真和志―北山 3回裏北山2番仲地航が適時打を打ち先制。6日、宜野湾市立野球場

共に初優勝を懸けた真和志—北山の決勝＝6日、宜野湾市立野球場



声援を送る北山の応援団＝6日、宜野湾市立野球場



真和志—北山 力投する北山先発の平良拳太郎＝6日、宜野湾市立野球場



真和志—北山 6回表、真和志は2番呉屋正之助の左前打で同点＝6日、宜野湾市立野球場



声援を送る真和志の応援団＝6日、宜野湾市立野球場